

PRESS INFORMATION

ボッシュ レックスロスとペトロナス・ルブリカンツ (PETRONAS Lubricants International)が、バイオベースの作動油およびUTTO(ユニバーサルトラクタートランスミッションオイル)を共同開発

Kenta Tanaka | 2025/10/13 | 横浜市（日本）

ボッシュ レックスロスの持続可能な作動油戦略におけるさらなる一歩

- 協業の目的: エネルギー効率と排出削減が重要な役割を果たす、オフハイウェイ車両および農業機械業界向けに、より持続可能な作動油ソリューションを提供すること
- ボッシュ レックスロス: 作動油の要件定義、試験、および特定用途向けの適合評価を担当
- ペトロナス・ルブリカンツ: 作動油の開発、製造、流通を担当



イタリア・トリノでの署名式: ペトロナス・ルブリカンツ (PLI) のマネージングディレクター兼グループCEOであるカ ril・ムリ氏 (左から6番目)、ボッシュ レックスロス AGのCEOであるステファン・ハーク博士(左から7番目)

ボッシュ レックスロスとペトロナス・ルブリカンツ (PLI) は、2025年9月22日、イタリア・トリノにて、オフハイウェイ車両および農業機械業界における、より持続可能な作動油ソリューションの導入を加速するための協定を締結しました。持続可能性とエネルギー効率を重視したこの協業では、既存の鉱物系作動油およびユニバーサルトラクタートランスミッションオイル(UTTO)に代わる、バイオベースおよび再精製された代替品の技術開発、適合評価、将来的な市場導入の可能性に焦点を当てます。これらは、Rexroth Fluid Ratingの高い要件に基づいて行われます。

ペトロナス・ルブリカンツの製品ポートフォリオに初めて加わるこの新しい取り組みでは、UTTO用途向けに生分解性のバイオベースエステル配合が導入されます。UTTOは主に油圧システム、ギア、湿式ブレーキに使用されており、鉱物油と同等の性能を維持しながら、より高いエネルギー効率を実現します。

ボッシュ レックスロス AGのCEO、ステファン・ハーク博士は次のように述べています。「ペトロナス・ルブリカンツとのパートナーシップは、油圧技術のリーディングカンパニーとしての責任を広く理解していることを示すものであり、作動油分野における持続可能性の推進に向けたさらなる一歩です。私たちの目標は、鉱物油ベースの油圧・UTTO作動油に代わる、より持続可能な選択肢を通じて、お客様への支援を拡大することです。」

PRESS INFORMATION

ペトロナス・ルブリカンツのマネージングディレクター兼グループCEO、カリル・ムリ氏は次のように述べています。「バイオベースの油圧・UTTO作動油の開発は、産業分野における当社の製品ポートフォリオの多様化と拡大を目指す成長戦略の一環です。両社の強みと専門知識を融合することで、農業機械や建設機械だけでなく、定置型油圧システムにも対応する、エネルギー効率と低炭素排出のニーズに応える高度なソリューションを開発していきます。これは、持続可能なエネルギーの導入を加速し、よりクリーンなエネルギー未来という共通の目標に貢献するペトロナス・ルブリカンツの取り組みの一部でもあります。」

この協業では、ボッシュ レックスロスが作動油の要件定義、試験、適合評価を担当し、ペトロナス・ルブリカンツが作動油の開発、製造、流通を担います。5年間の協業スコープを超えて、両社は技術協力を通じて築いた基盤の上に、持続可能な作動油に関するビジネスモデルの共同開発へと進化させることを目指しています。

キャプション: 2025年9月22日、イタリア・トリノでの署名式にて: ペトロナス・ルブリカンツのマネージングディレクター兼グループCEOであるカリル・ムリ氏(左から6番目)、ボッシュ レックスロス AGのCEOであるステファン・ハーク博士(左から7番目)、ペトロナス・ルブリカンツのチーフ・ストラテジー&トランスフォーメーション・オフィサーであるドメニコ・チャリア氏(左から5番目)、ボッシュ レックスロスの産業用油圧機器部門開発責任者であるマーク・クリーグ博士(左から8番目)、および両社のチーム。(画像提供: PETRONAS Lubricants International、イタリア)

基本情報 - ボッシュ レックスロス

ボッシュ レックスロスは、駆動および制御技術のリーディングサプライヤーとして、あらゆる規模の機械およびシステムの効率的、強力かつ安全な動作を保証します。同社は、建設機械アプリケーション、産業用アプリケーションおよびエンジニアリング、ファクトリーオートメーションの市場分野に、グローバルなアプリケーション規模での様々なアプリケーション経験を持ち合わせています。ボッシュ レックスロスは、インテリジェントなコンポーネント、カスタマイズされたシステムソリューション、エンジニアリング、サービスにより、IoTのアプリケーションに必要な環境を構築しています。ボッシュ レックスロスは、油圧システム、エレクトリックドライブおよびコントロール技術、ギアテクノロジー、リニアモーションおよびアセンブリテクノロジー、IoT向けソフトウェアやインターフェイスをお客様に提供しています。80か国以上に拠点を置き、約32,600名の従業員が在籍、2024年度の売上実績は65億ユーロです。

基本情報 - ボッシュ

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2024年の従業員数は約41万8,000人(2024年12月31日現在)、売上高は903億ユーロ(約14.8兆円*)を計上しています。ボッシュはモビリティ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの4つの事業領域を展開しています。事業を通じて、自動化、電動化、デジタライゼーション、ネットワーク化、持続可能性の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社のテクノロジーを活用することを目指しています。こうした観点から、ボッシュは地域や業界の壁を超えた幅広い事業展開により、革新性と堅牢性を高めています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスにおける実績ある専門知識を活かし、さまざまな分野にまたがるソリューションをワンストップでお客様に提供しています。また、ネットワーク化とAIに関する専門知識を応用して、ユーザーフレンドリーで持続可能な製品を開発・製造しています。ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」なテクノロジーによって、人々の生活の質の向上と天然資源の保護に貢献したいと考えています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbHとその子会社490社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界136の拠点で約8万7,000人の従業員が研究開発に携わっています。

*2024年の為替平均レート、1ユーロ = 163.8354円で計算

PRESS INFORMATION

PETRONAS Lubricants International(PLI)について

PETRONAS Lubricants International(PLI)は、マレーシアのグローバルなエネルギー企業であるPETRONASの、世界的な潤滑油の製造およびマーケティング部門です。2008年に設立されたPLIは、自動車および産業用の高品質な潤滑油製品を製造・販売しており、100を超える国と地域で事業を展開しています。本社はクアラルンプールにあり、トリノ、ペロオリゾンテ、北京、シカゴなど世界各地に拠点を構えています。

PLIは、メルセデスAMG PETRONASフォーミュラワンチームとのパートナーシップにおける技術的リソースとして、Fluid Technology Solutions(tm)(フルード・テクノロジー・ソリューションズ)の設計、開発、提供を担っており、Silver Arrows(シルバーアローズ)を支える専用の潤滑油、燃料、トランスミッションフルードを提供しています。

私たちは、持続可能な未来のために人々の生活を豊かにする、先進的なエネルギーおよびソリューションパートナーです。社会および環境に対して前向きな貢献を行う方法で、事業を展開・成長させることに引き続き取り組んでいます。

PLIは、業界の最前線に立つ世界有数の潤滑油企業として、あらゆるニーズに対応するカスタムメイドのソリューションを提供し、積極的な事業拡大を推進しています。

詳細については、www.pli-petronas.com をご覧ください。

(PETRONAS Lubricants International 社提供のテキストを日本語訳)

プレスお問い合わせ

プレスお問い合わせまでご連絡ください



Kenta Tanaka

+81456053027

Kenta.Tanaka@boschrexroth.co.jp